

令和元年度

静岡県議会産業振興・まちづくり等海外事情調査団報告書

令和元年11月9日～11月18日

静岡県議会

目 次

I	はじめに	1
II	団員名簿	3
III	調査日程・行程図	4
IV	調査概要	
1	ボーイング社 〈航空機産業を担う企業の状況等〉	6
2	アゴシークルーズ社 〈港の観光開発とフェリー等の振興策〉	10
3	マウントレニアビジターセンター 〈山地における観光と環境の両面における取組等〉	14
4	ポートランド州立大学 〈ポートランドのまちづくりにおける住民参加の仕組み等〉	19
5	プロスパーポートランド、パール地区 〈地域活性化に向けた都市計画、倉庫街の開発事例等〉	24
6	パイオニアコートハウススクエア、ケネディスクール等 〈市街地開発事例、廃校となった学校のリノベーション等〉	29
7	Bライン・アーバン・デリバリー社 〈スモールビジネスを支える物流企業の効果と事業形態等〉	34
8	モントレイベイ水族館海洋研究所 〈海洋研究における先端研究と研究成果の効果的な利用等〉	38
9	スタンフォード大学 〈医療関連ビジネスとシリコンバレーの現状〉	44
10	トリプル・リング・テクノロジーズ社、 フォガティ・インスティテュート・フォー・イノベーション 〈先端技術と医療分野をつなぐスタートアップ企業の運営状況等〉	48
11	ヨセミテ国立公園ビジターセンター 〈国立公園における森林火災対策と予防等〉	53

I はじめに



中谷 多加二

2019年11月9日19時、県議会産業振興・まちづくり等海外事情調査団13名を乗せて、エアーカナダ4便が最初の目的地バンクーバーに向けて離陸、大した揺れもなく、8時間半ほどのフライトでアメリカへのゲートウェイとして利用価値の高いバンクーバー国際空港に着陸。カナダ乗り継ぎの場合、アメリカへの入国審査をカナダの空港で行うことができ、アメリカの入国審査と比較しても短時間で入国できるというストレスのたまらない方法でもある。

3時間後、飛行機を乗り換え、1時間ほどで最初の視察企業のあるシアトル空港に着陸。ここは6年ほど前にも訪れた地で、懐かしい景色が迎えてくれた。

ホテルに到着後、旅支度をほどこき、視察の準備に入る。

翌朝ホテルのロビーに集合すると、6年前にも視察場所を案内してくれた現地ガイドの小杉礼一郎さんと再会、その節のお礼を言い視察開始。その日の予定を終了したとき、小杉さんから、明日のマウントレニアのパラダイスというビジターセンターは霧で何も見えないかもしれない、視察の目的に沿った視察先の変更を考えましょうと。宮沢副団長と3人で計画を練り、翌朝を迎える。

取り敢えず、マウントレニアに向かう。出発時は曇り空、徐々に雲間から太陽が…うれしい誤算で美しいマウントレニアが迫ってくる。メンバーの誰かが晴れ男は私！と。マウントレニアを目の前に、山地における観光と環境の両立について、担当官から説明を聞くことができた。バスに乗車し、マウントレニアを後に次の目的地ポートランドに向かう。

到着翌日、小雨の中、ポートランド州立大学で西芝雅美教授からまちづくり

と住民参加の説明を受ける。その翌日は、閉校となった学校のリノベーション等について視察。翌朝7時30分ポートランド空港を離陸、2時間ほどでサンフランシスコ空港着陸。その足でバスに乗り換え、モンレーベイ水族館海洋研究所に向かう。アメリカのバスドライバーは道路の広さもあってか、快適に？とぼす！前のシートに座っていた私は、空ブレーキを幾度となく踏み続けた。目的地に到着すると、迎えてくれたのはシーライオン（アシカ）の群れ。もちろん野生で、手の届きそうな身近なところで生活をしている。その後、研究所長から説明を受けている最中に、手を口に当て静かに！モンレー湾の海底に沈めてあるマイクで、クジラの肉声が聞けるかもしれない・・・スイッチオン、すると例のクジラの鳴き声がハッキリ聞き取れた。テレビ等では聞いたことはあっても、生は初めて、一同興奮気味。

翌日は以前お会いしたことのある、スタンフォード大学の池野研究員にだっ広い大学校内を案内していただき、説明も受けた。その日の夕食は、日本人の現地の駐在員と懇親。浜松いわた信金、浜松ホトニクス、東レはじめ総勢28名で情報交換。私の出身高校の後輩がいたことにも驚かされました。

翌日も無事に視察を終え、今回の視察の全行程を終了。11月17日10時サンフランシスコ空港を飛びたち、バンクーバー経由で無事帰国。

それぞれの視察先の詳細は、各団員のレポートにゆだねたいと思います。また視察で得た知識や臉に残る町並みなど、今後の県政に役立てたいと思います。

なお、これらの調査結果については全議員が共有できるように報告会を開催するとともに、県議会のホームページに掲載し、広く県民の皆様にごらんいただくこととしております。

結びに、訪問先の方々を初め、調査団メンバーの協力と計画段階から携わってくれた関係各位にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和2年2月

静岡県議会産業振興・まちづくり等海外事情調査団

団長 中谷 多加二

Ⅱ 団員名簿

	役 職	氏 名	会 派
1	団 長	中谷多加二	自 民 改 革 会 議
2	副団長	宮沢 正美	自 民 改 革 会 議
3	副団長	阿部 卓也	ふじのくに県民クラブ
4	団 員	鈴木 澄美	自 民 改 革 会 議
5	団 員	佐地 茂人	自 民 改 革 会 議
6	団 員	江間 治人	自 民 改 革 会 議
7	団 員	野田 治久	自 民 改 革 会 議
8	団 員	木内 満	自 民 改 革 会 議
9	団 員	田口 章	ふじのくに県民クラブ
10	団 員	中田 次城	ふじのくに県民クラブ
11	団 員	伴 卓	ふじのくに県民クラブ

—	随員	辻 勝仁	議会事務局議事課長補佐
—	随員	小林 英男	議会事務局政策調査課主幹

Ⅲ 調査日程・行程図

調査日程

月 日	国・都市	調 査 先	宿泊地
11月9日 (土)	アメリカ合衆国 シアトル	(移動日) 成田空港⇒シアトル空港	シアトル
11月10日 (日)	アメリカ合衆国 シアトル他	○ボーイング社 ○アゴシークルーズ社	同上
11月11日 (月)	アメリカ合衆国 マウントレーニア	○マウントレーニアビジターセンター (移動) シアトル⇒ポートランド	ポートランド
11月12日 (火)	アメリカ合衆国 ポートランド	○ポートランド州立大学 ○プロスパーポートランド パール地区	同上
11月13日 (水)	アメリカ合衆国 ポートランド	○パイオニアコートハウススクエア ケネディスクール等 ○Bライン・アーバン・デリバリー社	同上
11月14日 (木)	アメリカ合衆国 モントレイ	(移動) ポートランド⇒サンフランシスコ ○モントレイベイ水族館海洋研究所	サンフランシスコ
11月15日 (金)	アメリカ合衆国 スタンフォード他	○スタンフォード大学 ○トリプル・リング・テクノロジーズ社 フォガティ・インスティテュー ト・フォー・イノベーション	同上
11月16日 (土)	アメリカ合衆国 ヨセミテ	○ヨセミテ国立公園ビジターセンター	同上
11月17日 (日)	アメリカ合衆国 サンフランシスコ	(移動日) サンフランシスコ空港⇒	(機内)
11月18日 (月)	—	(移動日) ⇒成田空港	—

行程図

